

公共交通利用促進について
～ 利用促進事業について ～

北見市公共交通利用促進業務について

平成28年6月9日 北見市地域公共交通会議

平成28年度公共交通利用促進策について

(1) 夕陽ヶ丘線利用促進策の実施

幹事会で詳細を検討

① 夕陽ヶ丘線を対象とした利用促進策の実施

昨年度に引き続き、夕陽ヶ丘線にて高齢者を対象とした利用促進策を実施する。なお、実施個所について幹事会にて検討を行う。

② 夕陽ヶ丘線以外の特定路線を対象とした利用促進策の実施

平成24年度に策定した公共交通利用促進計画に基づき、夕陽ヶ丘線で実施した特定路線の利用促進策の結果を踏まえ、新たな路線において公共交通利用促進策を展開する。なお、対象路線などについて幹事会にて検討を行う。

③ 公共交通利用促進策の効果検証

夕陽ヶ丘線及び新たな路線での利用促進策の効果検証としてアンケート調査等にて、バス利用頻度の増減やバスに関する意識の変容を把握するなど効果検証を行う。

(2) 子どもを対象として利用促進の実施

幹事会で詳細を検討

地域の公共交通について肯定的な意識を醸成することを目的として、既存の地域イベント等と連携して公共交通に親しむイベントを開催し、子どもを対象とした公共交通利用促進策を展開する。実施個所については幹事会にて検討を行う。

(3) ニュースレターの発行・配布

幹事会で詳細を検討

公共交通に関する取組みや公共交通利用の動機付けとなるような情報を一般市民に周知するために、ニュースレターを発行し市民に配布する。ニュースレター掲載内容や発行時期などについては幹事会にて検討を行う。

(4) 北見市公共交通計画の見直し検討

① 公共交通計画に関する既存データ整理

公共交通計画に掲載されている各種データを更新するために、既存データの整理を行う。

② 公共交通計画の検証

公共交通計画の効果を検証するために、各自治区にお住まいの市民を対象にアンケート調査を実施し、効果検証を行う。

③ 公共交通計画の見直し検討

既存データの整理及び公共交通の検証を踏まえ、公共交通計画の見直しについて検討を行う。

北見市地域公共交通会議 幹事会の開催

日 時 : 平成28年5月10日 15:00~16:00

場 所 : 北見市北二条仮庁舎 会議室

参加者 : 座長／北見工業大学 教授 高橋 清
北海道北見バス(株) 常務取締役 山村 敏之
網走バス(株) 総務部長 佐藤 忠義
北見市老人クラブ連合会 北見支部南老人クラブ事務局長 広川 正英
北見市自治会連絡協議会 理事 桑原 伊
北見市企画財政部 部長 浅野目 浩美

議 題 : ①夕陽ヶ丘線利用促進策の実施
②子どもを対象として利用促進の実施
③ニュースレターの発行・配布



平成28年度
北見市におけるバス利用促進策について

平成28年5月10日 北見市公共交通会議幹事会

④ニュースレターの発行・配布
公共交通に関するニュースレターを2回発行し、平成27年7月及び平成28年4月の広報きたみへの折り込みした。

1

幹事会での検討結果と現状の整理

大項目	小項目	概要	幹事会での検討結果	現状
(1) 夕陽ヶ丘線利用促進策の実施	① 夕陽ヶ丘線を対象とした利用促進策の実施	夕陽ヶ丘線にて高齢者を対象とした利用促進策を実施。	北見市老人クラブ連合会に協力いただける高齢者クラブを紹介頂き、調整する。実施は10月頃とする。可能な限り、男性の参加を促し、バスの運行便数等の情報も分かりやすく伝える。	平成28年5月24日に北見市老人クラブ連合会の小林事務局長と協議し、「青陵老人クラブ」について打診頂き、さらに「もみじ橋老人クラブ」についても6月末までに調整頂くこととなった。
	② 夕陽ヶ丘線以外の特定路線を対象とした利用促進策の実施	新たな路線において公共交通利用促進策を展開。	高栄団地の建て替えが進んでいることや高栄団地内にはスーパー等の買い物施設が無いこと、住民が高齢化していることから高栄団地線を候補とする。現状の利用データを整理し、実施するエリアの選定を行う。	利用者が少ないエリアなどの選定に向けて、北見バスさんから年2回実施しているバス乗降調査データ及び1年分のICカードデータをお借りし、データの分析を実施している。
	③ 公共交通利用促進策の効果検証	アンケート調査等にて効果検証を実施。		上記①、②の実施箇所・内容が決定後に効果検証手法を検討する。
(2) 子どもを対象として利用促進の実施		既存の地域イベント等と連携して公共交通に親しむイベントを開催。	北見ぼんちまつりやぼんぼんまつり、たんの太陽まつりを候補とし、イベント主催者とバス体験ブースの設置箇所等について協議し、最善のイベントに決定する。	北見ぼんちまつり、ぼんぼんまつりについては体験ブース設置箇所等の課題もあり、今年度はたんの太陽まつりで実施するように調整している。
(3) ニュースレターの発行・配布		ニュースレターを発行し市民に配布。	次回は、子ども向け利用促進の案内を掲載する。また、6月上旬に北見バスのHPをリニューアルする予定のため、スペースに余裕があれば掲載する。紙の素材や色遣いが北見の広報誌と似ているため、素材や色、厚み、等を工夫し、目立つように工夫する。	(2)の実施箇所が決定したら、ニュースレター案を作成する。また、素材や文字色等の改善については、幹事会にて検討を進める。
その他			<前回、公共交通会議でのご意見> 留辺薬等でも高齢者対象のバスの乗り方教室等、実施して欲しい。	平成28年5月24日に北見市社会福祉協議会留辺薬支所と協議し、高齢者向け及びボランティア向けのバスの教室を実施することとなった。日程は北見市社会福祉協議会留辺薬支所が調整いただいている。

公共交通利用促進策 スケジュール(予定)

大項目	小項目	概要	平成28年						平成29年			
			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 夕陽ヶ丘線利用促進策の実施	① 夕陽ヶ丘線を対象とした利用促進策の実施	夕陽ヶ丘線にて高齢者を対象とした利用促進策を実施。					2箇所 実施予定					
	② 夕陽ヶ丘線以外の特定路線を対象とした利用促進策の実施	新たな路線において公共交通利用促進策を展開。					高栄団地線 を予定					
	③ 公共交通利用促進策の効果検証	アンケート調査等にて効果検証を実施。							アンケート等 による効果検証 を予定			
(2) 子どもを対象として利用促進の実施	既存の地域イベント等と連携して公共交通に親しむイベントを開催。			たんの太陽まつり を予定								
(3) ニュースレターの発行・配布	ニュースレターを発行し市民に配布。			子供向けイベントの 告知等					時期・内容は 今後協議する			
その他	留辺蘂での高齢者向けバス教室の実施			北見市社会福祉協議会 留辺蘂支所と調整中								